

想い×つながり×主体性＝
元気な育ち・元気な子育て

訪問支援の役割

1. ご家族と保育所等とのつながりを支える

それぞれの想い、生活ぶり、支援の実際等を届け合うお手伝いをしながら、ご家族と保育所等とのつながりをサポートしていきます。また、関係機関と積極的に連携していきます。

2. 『できる』を一緒に考え、一緒に取り組む

目標にむけて、自由にアイデアを交わしながら、みんなですべてに取り組んでいきます。また、コミュニケーションを大切に、それぞれのモチベーションを支えていきます。



住所

〒910-0836
福井市大和田 1 丁目 1607

お問い合わせ

Tel : 0776-53-3330
Mail : friendsasuwa@asuwafukushikai.jp
<http://www.asuwafukushikai.jp>



保育所等訪問支援

子ども発達支援センターフレンズあすわ

保育所等訪問支援とは

児童福祉法に基づくサービスで、児童発達支援や放課後等デイサービスと同じ「障害児通所支援」の1つです。お子さま（以下本人）が通われている園や学校、児童館等（以下保育所等）に訪問支援員が訪問し、そこでの生活、ご家族と保育所等とのつながり（連携）をサポートしていきます。

例えば、このようなことがある際にはご相談ください。

生活

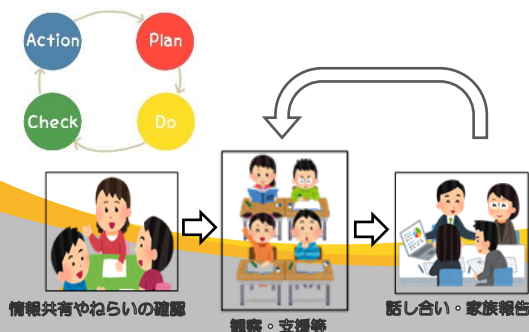
- ・身の回りのことを手伝っている。
- ・行事が苦手、急な変更には戸惑う。
- ・やりとりがうまくいかない。不器用なところがある。
- ・授業や活動に参加することが難しい。
- ・友だちとうまく関われない。
- ・行きたくないと言って困っている。
- ・福祉用具や健康面でのサポートを得たい。 等

つながり（家庭-保育所等）

- ・どのように過ごしているのか知りたい。協力したい。
- ・困った時に相談にのってほしい。
- ・どのようにやりとりをしていくといいのだろう。
- ・環境の変化や移行において不安がある。
- ・同じ理解のもと、一緒にやっていきたい。
- ・このやり方・関わり方でいいのかが悩んでいる。 等

流れ

1. フレンズあすわの保育所等訪問支援では、(本人)・ご家族・先生から、様々なお話を伺っていくことから始めます。また、それぞれのお話、その思いをみんなで共有しつつ、みんなで取り組んでいきたいことを確認していきます。
2. 訪問支援の実施にあたっては個別支援計画を作成し、それに基づきサポートしていきます。目標は、(本人)・ご家族・先生の『したいこと・できるようになってほしいこと・協力していききたいこと』をもとに話し合いながら決めていきます。
3. 施設に訪問し、見たり、先生からお話を伺ったり、関わりを持ったりしながら、状況を把握・共有しつつ、(本人)・先生の『やってみよう』を支えています。また、その日の訪問支援の内容を、文書や電話等にてご家族にお伝えし、共有していきます。
4. 訪問支援の頻度または終了の時期は、目的の達成または一定期間の経過に伴い、検討・相談していきます。



内容

【生活のサポート】

- 生活・本人理解 (生活習慣・興味・コミュニケーション・特性等)
- 課題・環境調整 (個別の時間・教材や支援ツール・関わり方等)
- 話し合い (相談・状況確認等)
- 本人との面談 (※学齢期)

【つながり（連携）のサポート】

- 『やってみよう』を支える (エンパワメント・ストーリーの共有)
- ご家族への報告等(状況の共有) (文書や電話等)
- 支援会議への参加、関係機関との連携

【移行のサポート】

- サポートブックの提案・作成のお手伝い
- 移行支援会議への参加
- 移行時の直接支援 (※必要時)

支援の実際（例）

